

事業報告・事業計画（案）

委員会名： 環境整備委員会  
委員長： 谷口 茂雄

令和3年度（2021年度）事業報告

昨年度実施されたアンケート結果を参考にして、防災士の認知度アップを図るため、以下の取組を計画しました。①活動内容報告会の実施 ②学校との連携 ③広報PR活動の強化

しかしながら、コロナ禍でのウイルス感染対策により十分な活動ができず、令和4年度活動の準備を行った年になりました。「③広報PR活動の強化」については、その在り方を役員会で協議し調整を図りたいと考えます。

事業	事業内容	実施日	実施場所	参加人数
委員会議	【第1回】○本年度活動計画の確認 ○委員会メンバーのLINEグループ作成	5/20	サンライフ 甲西	10
	【第2回】○学校と地域の連携事例の紹介(学校教育課 長谷川参事) ○活動内容報告会の実施と広報PR活動の具体化	7/15	サンライフ 甲西	9
	【第3回】○学校と地域の連携について(学校教育課 長谷川参事) ○活動内容報告会の実施と広報PR活動の具体化	(9/15) 11/18	(中止) 東庁舎食堂	10
	【第4回】○甲西北中学校避難訓練見学の報告 ○三雲東小学校出前講座見学の報告 ○次年度活動計画の作成 ① 学校と地域の連携(学校教育課 長谷川参事 参加) ② 活動内容報告会の実施	(1/13) 2/24	(中止) サンライフ 甲西	9
学校・地域との連携	【第1回】○抜き打ち避難訓練の見学	12/8	甲西北 中学校	4
	【第2回】○県防災危機管理局の出前講座「避難行動計画シート マイタイムライン作成」の見学	2/7	三雲東 小学校	2
ユニフォームの追加作成	本会独自のイエローベストを追加作成し、本会の会員が活動時に着用することにより、本会の認知度アップにつなげる。	年度末 4200円×35着=147,000円		

## 令和4年度（2022年度）事業計画（案）

令和2年度のアンケート調査では、「防災士自体があまり知られていない」との声がありました。そこで、会員が各地域での防災活動や市の防災訓練等に参加する際には、本会独自のイエローベストを着用することにより、防災士会の認知度アップを図ります。

また、子どもたちの防災意識を高め防災士会の活動をPRするため、学校・地域との連携を図ります。

事業	事業内容	実施予定時期	予算
委員会議	事業の実施計画と準備、活動の総括	幹事会が無い月に開催	0円
学校・地域との連携	三雲東小学校：「お迎え・引き渡し訓練」に協力 対象：児童、PTA	11月頃	53,000円 ワイヤレスポータブルスピーカー：4万7千 ブルーシート：6千
	甲西北中学校：「防災フェスタ2022」に協力 対象：生徒、PTA、地域住民	8/27(土)	50,000円 炊き出し費：3万 展示費：1万 参加記念品：1万
活動内容報告会の実施	市全地域を対象に開催。 委員会報告(ex. 区で備えるべき防災資機材) 地域の取組の事例発表と講演。 対象：1) 各区長と区役員複数名 2) 各まちづくり協議会役員複数名 3) 全防災士	10月or11月 (会の年間計画に位置づける)	40,000円 講師謝金：2万 事例発表謝金：5千×2 事務通信費：1万
ユニフォームの追加作成	※ 令和3年度予算で、全防災士分のイエローベストが作成できれば、追加作成しない。	年度当初 4200円×100着	420,000円